

# 表層型メタンハイドレートの研究開発 2021年度 研究成果報告会

- 主催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
エネルギー・環境領域 エネルギープロセス研究部門・環境創生研究部門  
地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門・地質情報研究部門
- 開催日時 2021年12月3日（金） 13:20～17:15（13:00頃からテスト配信開始予定）
- 開催方式 オンライン開催（Zoom Webinarを使用）
- 参加費 無料（要事前申込）  
Webで申し込んでください。  
<https://unit.aist.go.jp/georesenv/topic/SMH/stmh2021.html>



## プログラム

- 13:20～13:30 開催準備、事務連絡等
- 13:30～13:40 ご挨拶 経済産業省 資源エネルギー庁 石油・天然ガス課 山田 哲也
- 13:40～13:50 表層型メタンハイドレートの研究開発ー2021年度の取組についてー  
産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
- 13:50～13:55 生産技術の研究開発の進捗について  
産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
- 13:55～14:15 広範囲鉛直掘削法による回収技術開発 三井海洋開発(株)事業開発部 望月 幸司
- 14:15～14:35 貯留層物性・MH分解挙動の検討 国立大学法人鳥取大学 工学部 海老沼 孝郎
- 14:35～14:45 休憩(10分)
- 14:45～14:55 表層型メタンハイドレート開発に係る海洋調査・環境影響評価の進捗について  
産業技術総合研究所 環境創生研究部門 鈴木 昌弘
- 14:55～15:20 酒田沖海域の海底地形、地質構造、海底状況調査  
産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 浅田 美穂
- 15:20～15:40 メタンハイドレート胚胎域を含む日本海の海洋構造  
産業技術総合研究所 環境創生研究部門 中野 知香
- 15:40～16:00 メタンハイドレート胚胎域における微生物生態系とその機能  
産業技術総合研究所 環境創生研究部門 青柳 智
- 16:00～16:20 酒田沖メタンハイドレート胚胎域の微生物によるメタン酸化ポテンシャル評価  
産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 宮嶋 佑典
- 16:20～16:40 酒田沖メタンハイドレート胚胎域における生物地球化学的物質循環  
産業技術総合研究所 環境創生研究部門 太田 雄貴
- 16:40～17:05 遺伝子解析手法による日本海生物群集の多様性・連結性評価に関する研究  
産業技術総合研究所 地質情報研究部門 井口 亮
- 17:05-17:15 全体総括

※上記内容は11月15日現在の予定です。都合により講演名などが変更になる場合があります。

■ お問い合わせ 表層型メタンハイドレート 事務局 (M-smh.office-ml@aist.go.jp)